

コラージュ療法とアセスメントの実際

コラージュ制作は非常に簡便に実施でき、作品を作ること自体にカタルシス効果があるため、様々な臨床場面で活用できる方法だと言えるでしょう。

しかし、できあがった作品を読み解くことは容易ではありません。通常セラピストは作品についてのコメントや連想をクライアントに求めますが、実際の臨床現場では言語的な表現が不得手なクライアントも多く、できあがった作品をクライアントと共に味わうことのみで終わることも少なくありません。どのようにして作品をクライアント理解につなげていくか、ここにコラージュのアセスメントを学ぶ必要性があります。

そこで本講座では、コラージュ療法を実施する際の留意点から、制作時の観察ポイント、基本的な作品の読み方とその応用まで、分かり易くお伝えしたいと思います。

内容（予定）

- 1) 制作準備段階での留意点
コラージュ制作時の心の動きと観察ポイント
- 2) 作品の読み方
(空間象徴理論・作品の主軸・テーマの分析)
- 3) 臨床への応用



日時：全3回 ① 7月 3日（日）13:30～16:30
② 8月 21日（日）13:30～16:30
③ 9月 11日（日）13:30～16:30

※各回ともコラージュの作成を行う予定です。

コラージュ制作に使用したい雑誌、はさみとのりをご準備下さい

場所：ソンディ心理学研究所を予定しています

講師：松浦 祐子（臨床心理士）

参加資格：臨床心理士、相談員、教育相談担当者など

参加費：12000円

※お申込み・問い合わせは下記メールアドレスにご連絡下さい。



ソンディ心理学研究所

〒177-0041 東京都練馬区石神井町 3-25-4 ダイアパレス石神井公園 510
TEL:03-6386-0482 E-mail: info@szondi.jp URL: <http://www.szondi.jp/>